

# 革新的ビッグデータ処理技術導入推進事業

## 趣旨・目的

【H30年度2次補正予算額:3.9億円】

- 地方公共団体において、AI・RPA等の革新的ビッグデータ処理技術の活用による業務効率化を進め、地方の人材不足を補うとともに、地域課題の解決・住民サービスの向上を目指す。

## 事業内容

- 地方公共団体における革新的ビッグデータ処理技術の早期導入を推進
  - ① 活用が進められていない自治体行政分野へのAI導入やクラウドサービスとしてのAI導入について標準化（AI標準化）
  - ② ソフトウェア上のロボットによる業務工程の自動化（RPA）導入の初期費用を補助（RPA導入補助）

### AIサービス開発・標準化



導入効果の高い  
行政分野で実証



成果を取りまとめ

標準仕様書

導入手順書

自治体における  
AI導入の標準化



- ・業務効率化
- ・人材不足へ対応
- ・地域課題の解決
- ・住民サービス向上

導入促進

### RPA導入経費を補助



自治体の単純  
作業に導入



- ・効果検証
- ・ユースケースの  
取りまとめ
- ・業務標準化  
対応推進



〔補助率1/3(事業費上限800万円)〕